

第53回公募

# 全書芸展

後援・文化庁・東京都

主催 全日本書芸文化院

<https://www.z-shogei.co.jp>

—無鑑査・公募—

# 第53回 全書芸展表彰・入賞

国立新美術館 2B・2C・2D

令和6年12月12日（木）～23日（月）

## 無鑑査漢字

### 文化院大賞

(I部臨書) 北海道 八木沼彩葉

### 文化院準大賞

(I部創作) 静岡県 大澤 紫月

### (I部臨書)

北海道 牧村 霞舟  
埼玉県 坂本 珠扇  
千葉県 井上 如風

### (II部臨書)

神奈川県 深澤 久美  
兵庫県 片山 妙泉

### 以上展覧会委員推挙

### 文化院奨励賞

### (I部臨書)

千葉県 宮村 加邨  
千葉県 八代 千華  
東京都 山本 照葉  
千葉県 鶴岡 美風  
埼玉県 鹿野 翠玉

### (II部創作)

東京都 平井 静光  
神奈川県 中澤 良楽

### (II部臨書)

神奈川県 吉田 真理  
宮城県 近藤 綾  
千葉県 加藤 操天

### 文化院準奨励賞

### (I部創作)

千葉県 篠田 皓月  
香川県 木虎 節子

### (I部臨書)

千葉県 植村 浩月  
東京都 初川 雅翔  
埼玉県 小川 玄濤  
東京都 藤原 紫秋  
静岡県 檜野 陽子  
北海道 森 恵咲  
神奈川県 河本 良岨  
千葉県 二見 務  
神奈川県 川原 和穂  
東京都 滝澤 玲石  
東京都 柳瀬 華香  
東京都 池田 慧秋  
東京都 青島 瑠石

埼玉県今井 彩香  
山口県眞砂 鳩宗  
東京都早河 澄水  
千葉県新井 抱山  
茨城県石川 遥水

(II部臨書) 北海道渡邊 景紆  
千葉県細井 愛桜  
東京都古屋 澡華  
埼玉県川島 春琳  
山梨県石井 三峰  
北海道原 恵翠  
千葉県荒川 一江  
東京都田中 俊江

玉川堂賞  
(I部臨書) 北海道岡田 光蘭

(II部臨書) 神奈川県山内 昭光

一照堂賞

(I部創作) 東京都谷口 柚翠  
(II部創作) 千葉県石川 舞茜

### 無鑑査かな

文化院大賞

(I部創作) 埼玉県古瀬 素子

文化院準大賞

(I部創作) 埼玉県小泉 享子

東京都小林 柳香

東京都遠藤 美樹

(I部臨書) 東京都松原 千鶴

### 以上展覧会委員推挙

文化院奨励賞

(I部創作) 東京都千葉恵美子

神奈川県松本 美香

東京都佐藤眞喜子

(II部創作) 千葉県高橋 節鳳

長野県井出理英子

(II部臨書) 埼玉県今井 彩香

文化院準奨励賞

(I部創作) 北海道名波 白苑

東京都川口 智子

神奈川県鈴木 夏子

東京都木岡加代子

東京都對比地貴子

埼玉県石黒 栄子

東京都小久保幸子

(II部創作) 東京都矢野 季以

東京都倉 康風

(II部臨書) 埼玉県鈴関安珠弥

玉川堂賞

(I部臨書) 東京都柴田 祥園

(II部創作) 東京都宮崎恵美子

一照堂賞

(I部創作) 東京都片山 尚子

(II部創作) 神奈川県小泉 純子

<p>第五十三回 全書芸展入賞</p>	<p>公募 I部</p>	<p>漢字</p>	<p>全書芸賞 文科科学大臣賞 東京都市田中 陽泉 (臨書)</p>	<p>全書芸賞 青森県南 穂乃花 (臨書)</p>	<p>かな</p>	<p>全書芸賞 (創作) 神奈川県 見並 良子</p>	
<p>秀作賞</p>	<p>漢字</p>	<p>佳作賞</p>	<p>漢字</p>	<p>かな</p>	<p>東京都 不死原恵美子 (創作)</p>		
<p>公募 II部</p>	<p>漢字</p>	<p>推選</p>	<p>推選</p>	<p>かな</p>	<p>東京都 森 香 (臨書)</p>		
<p>推選</p>	<p>秀逸</p>	<p>漢字</p>	<p>推選</p>	<p>かな</p>	<p>東京都 富田 恵佳 東京都 福田 結月 東京都 高崎 潤風 千葉県 岡田 風瑠 山梨県 富田 和奈 山梨県 古家 文華 長野県 森 賢宗 神奈川県 和田 悠雲 北海道 村上 賢宗 北海道 村上 賢宗 (臨書)</p>	<p>東京都 日向 清美 東京都 日野 文華 東京都 北野 瑞鳳 東京都 大澤 啓泉 東京都 上田 千里 東京都 佐藤 華子 東京都 藤井 智子 東京都 鈴木 智子 東京都 伊藤 華子 東京都 橋本 華子 東京都 橋本 華子 東京都 橋本 華子 東京都 橋本 華子 東京都 橋本 華子</p>	
<p>かな</p>	<p>優作</p>	<p>漢字</p>	<p>かな</p>	<p>かな</p>	<p>東京都 東郷 翠庸 山梨県 吉村 叔子 山梨県 富田 光雄 神奈川県 角野 径和 神奈川県 角野 径和 神奈川県 大谷 華悠 神奈川県 大谷 華悠 東京都 栗原 陽菜 東京都 五十嵐典子 東京都 德田 美香</p>		
<p>かな</p>	<p>一字書部</p>	<p>推選</p>	<p>秀逸</p>	<p>優作</p>	<p>東京都 塩澤 虹茜</p>	<p>北海道 菅野 朝子</p>	
<p>かな</p>	<p>推選</p>	<p>一字書部</p>	<p>秀逸</p>	<p>優作</p>	<p>東京都 田邊 峻茜</p>	<p>東京都 徳田 美香</p>	

第 53 回 全書芸展役員出品者一覽

(順不同敬称略)

展覧会委員														
名譽顧問														
千葉県	千葉県	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都
石川	中村	小泉	原谷	古田	吉野	友岡	後藤	木口	片岡	大澤	松山	山口	富永	杉浦
升心	一誠	移山	春峰	清琴	大巨	秋英	菁雨	映雨	苑雨	尚洋	紀山	嶋山	富永	華桂
新潟県	北海道	長野県	宮城県	群馬県	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都
長谷川	須藤	箱山	中山	河合	松平	多田	嶋口	原田	金森	金森	柳野	高宮	高橋	高橋
陽幸	蘭雪	蘆舟	梨風	光雪	公陽	一葉	弘琴	杏秋	杏秋	杏秋	幸子	純子	純子	純子
東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都
菊地	田宝	小山	井上	山下	橋爪	西村	大倉	岩田	石坂	高井	鎌田	志希	紫園	紫園
茜瑠	瑞峰	紅春	美智子	裕佳	桐佳	鳳雪	法子	香舟	芳蘭	葉風	志希	紫園	紫園	紫園
長野県	福島県	静岡県	北海道	北海道	北海道	北海道	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都
今井	佐藤	天野	深澤	矢崎	大島	笹川	菊池	佐藤	井川	永田	山根	本江	高橋	伊丹
松堂	愁香	彩流	桃香	淳子	映水	香華	洋子	弘子	弘子	弘子	弘子	弘子	弘子	弘子
千葉県	茨城県	千葉県	千葉県	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都
石井	蒔田	山倉	平賀	八嶋	布川	豊田	田中	多田	田口	須田	東海林	千春	彩舟	香葩
蕙風	薛香	香葉	習明	紅霞	知柳	紫水	露香	窓峰	凌丘	千春	千春	千春	千春	千春
千葉県	千葉県	千葉県	千葉県	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都
櫻田	田中	直井	上井	山本	山本	山本	山上	松上	松上	松上	松上	松上	松上	松上
東龍	奏風	みさ	静瑛	知子	紫桜	綱翠	陽風	茗峰	幽園	光葉	麗月	鳳琴	琴翠	琴翠
東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都
田中	田中	竹内	瀧野	高口	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋
瑞保	蘇星	朋子	尚鶴	美江	玉堂	仁陽	茂美	芝玲	芝玲	芝玲	芝玲	芝玲	芝玲	芝玲
東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都
閔口	皓方	友好出品	友好出品	友好出品	友好出品	友好出品	友好出品	友好出品	友好出品	友好出品	友好出品	友好出品	友好出品	友好出品

無鑑査Ⅰ部		漢字		創作		臨書	
千葉県黒川	壽蕙	茨城県工藤	琴静	神奈川県島田	南雲	神奈川県伊藤	津笑
北海道瀬川	蒼星	茨城県古屋	香苑	神奈川県田内	爐雪	神奈川県加藤	鶴風
千葉県佐藤	陽菜	東京都川崎	彩夏	長野県石井	万貴	東京都伊藤	野香
東京都鈴木	彩香	東京都河口	映紅	長野県水科	萌舟	東京都宮田	素秋
千葉県風戸	惠泉	東京都増子	翠蓮	北海道小笠原充徳	煌石	東京都小笠原修峰	輝葉
千葉県大多和智恵子	惠泉	東京都岡山	春瑤	東京都荒美	煌石	東京都新倉	久美子
兵庫県泉	滔谷	東京都岡山	春瑤	埼玉県吉田	翠皐	埼玉県根岸久美子	珠惠
茨城県工藤	琴静	神奈川県島田	南雲	埼玉県阿部	朱夏	埼玉県関口	華月
東京都古屋	香苑	神奈川県田内	爐雪	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県最上	華月
東京都川崎	彩夏	長野県石井	万貴	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
東京都河口	映紅	長野県水科	萌舟	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
東京都増子	翠蓮	北海道小笠原充徳	煌石	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
神奈川県山浦	五律	東京都荒美	煌石	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
茨城県川崎	菁禮	埼玉県吉田	翠皐	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
千葉県齊藤	玉翠	埼玉県阿部	朱夏	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
福島県小林	惠月	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
長野県春日	三枝	埼玉県三與木蓮空	少華	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
埼玉県矢代	良雲	埼玉県山本	少華	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
静岡県大村	幸流	埼玉県天羽	廟游	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
静岡県伊藤	津笑	神奈川県加藤	鶴風	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
静岡県増井	美保	長野県高柳	野香	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
埼玉県佐藤	翔葉	東京都伊藤	素苑	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
北海道吉川	白秀	千葉県宮田	素秋	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
北海道丹羽	香翠	東京都小笠原修峰	輝葉	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
北海道舟崎	麗真	東京都根岸久美子	珠惠	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
千葉県吉田	綵水	埼玉県根岸久美子	珠惠	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
東京都櫻井	映蓉	埼玉県関口	華月	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
東京都木口	映穗	埼玉県最上	華月	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
東京都下東	蘭生	埼玉県上	華月	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
東京都高梨	庵桃	埼玉県上	華月	埼玉県森田	嘉禾	埼玉県上	華月
東京都濱田	洋翠	北海道戸塚	玉泉	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
神奈川県濱田	華邑	東京都遠藤	杏泉	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
北海道猪田	良英	東京都中	紅衣	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
神奈川県佐藤	良尚	東京都小菅	玉蘭	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
神奈川県関根	惠峰	東京都平井	響山	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
千葉県白相	琳石	東京都岩田	錦嶺	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
神奈川県金谷	琳石	東京都岩田	錦嶺	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
東京都根岸	景秋	東京都根岸久美子	珠惠	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
東京都根岸	魁秋	埼玉県根岸久美子	珠惠	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
長野県中澤	耿山	埼玉県根岸久美子	珠惠	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
茨城県川島	蕙舟	埼玉県根岸久美子	珠惠	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
東京都菅沼	蓮容	埼玉県根岸久美子	珠惠	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
埼玉県中村	香翠	埼玉県根岸久美子	珠惠	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
東京都五十嵐翠音	東都	埼玉県根岸久美子	珠惠	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
東京都五十嵐翠心	東都	埼玉県根岸久美子	珠惠	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
東京都中嶋	裕子	埼玉県根岸久美子	珠惠	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
秋田県青池	徳湖	埼玉県根岸久美子	珠惠	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
三重県梶田	珠泉	埼玉県根岸久美子	珠惠	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
東京都窪田	穂香	埼玉県根岸久美子	珠惠	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月
東京都根岸	景秋	埼玉県根岸久美子	珠惠	埼玉県上	華月	埼玉県上	華月

無鑑査Ⅱ部		漢字		創作		臨書	
長野県宮下	岳水	茨城県岸本	苔光	神奈川県吉永	良仙	神奈川県伊藤	良寧
茨城県大山	春道	東京都小川	憬茜	埼玉県由井	暢江	香川県山津	美峰
東京都阿部	光逸	埼玉県小川	憬茜	神奈川県山津	美峰	長野県土屋	静月
茨城県小貫	維歩	埼玉県小川	憬茜	埼玉県由井	暢江	神奈川県立迎	好香
茨城県井上	淑水	埼玉県小川	憬茜	埼玉県由井	暢江	長野県土屋	静月
茨城県奥山	澄有	埼玉県小川	憬茜	埼玉県由井	暢江	香川県山津	美峰
茨城県畑谷	緑和	埼玉県小川	憬茜	埼玉県由井	暢江	神奈川県山津	美峰
茨城県原	搜花	埼玉県小川	憬茜	埼玉県由井	暢江	埼玉県山津	美峰
茨城県鈴木	白陽	埼玉県小川	憬茜	埼玉県由井	暢江	神奈川県山津	美峰
茨城県山形	明峰	埼玉県小川	憬茜	埼玉県由井	暢江	埼玉県山津	美峰
茨城県岸田	裕香	埼玉県小川	憬茜	埼玉県由井	暢江	神奈川県山津	美峰
茨城県村田	青楓	埼玉県小川	憬茜	埼玉県由井	暢江	埼玉県山津	美峰
茨城県山田	恵仙	埼玉県小川	憬茜	埼玉県由井	暢江	神奈川県山津	美峰
茨城県山口	雀茜	埼玉県小川	憬茜	埼玉県由井	暢江	埼玉県山津	美峰
茨城県黒岩	姚茜	埼玉県小川	憬茜	埼玉県由井	暢江	神奈川県山津	美峰
茨城県石田	桃林	埼玉県小川	憬茜	埼玉県由井	暢江	埼玉県山津	美峰
茨城県山口	松翠	埼玉県小川	憬茜	埼玉県由井	暢江	神奈川県山津	美峰



<p>無鑑査Ⅰ部</p>	<p>かな 創作</p>	<p>千葉県 中村 孝子 千葉県 松尾 和子 東京都 新井 月雪 埼玉県 福田 玉穂 埼玉県 伊藤 洽玉 静岡県 若月貴美代 東京都 武石 香泉 茨城県 佐々木美由紀 東京都 藤野 和子 東京都 横山 裕子 北海道 薦田 弘子 東京都 高橋 奏香 神奈川県 井上美智枝 東京都 柳澤 睦子 北海道 大城 千民 北海道 丸清水 良子 神奈川県 刈間 恵果 神奈川県 須藤 南扇 神奈川県 森 慶子 北海道 佐藤 恵華 神奈川県 石毛 澄翠 神奈川県 山村 寿恵 東京都 武山 智子 東京都 中野 佳子 茨城県 松居 菁紅 神奈川県 川口 高子 東京都 村上奈緒子 静岡県 荳澤 裕子</p>	<p>茨城県 望月 典子 神奈川県 後野 陽子 福岡県 宮崎 紀一 埼玉県 坂本 葉月 東京都 赤羽根知子 埼玉県 林 北垂 東京都 稲葉万里子 神奈川県 小野美登里 東京都 清水 春錦 神奈川県 伊部 規子 神奈川県 赤堀 直子 東京都 三木 徳子 東京都 高島佳代子 東京都 丸田 慶子 神奈川県 星 和美 神奈川県 遠藤 朋子 埼玉県 谷 久代 東京都 鈴木美知子 東京都 青山 尚子 東京都 鈴木 民代 東京都 野口みどり 埼玉県 川口 滯舟 茨城県 桑島 令艸 神奈川県 幸福 啓嬰 東京都 川北 由香</p>	<p>臨書 神奈川県 吉田 佳恵 神奈川県 山本 由起 東京都 森 桂子 埼玉県 斎藤 俊子</p>
<p>無鑑査Ⅱ部</p>	<p>かな 創作</p>	<p>兵庫県 片山 妙泉 埼玉県 清水 恵子 神奈川県 高木 悦舟 神奈川県 鈴木美代子 東京都 日江井朋子 東京都 黒澤 芳澍 神奈川県 中島 裕子 千葉県 老川ゆかり 東京都 廣橋 正子 静岡県 旦保 摩弓 東京都 岩本 章子 東京都 韓 一蘭 三重県 大西 清玄 北海道 渡邊 景紘 東京都 村田 道子 茨城県 小祝 恵風 北海道 松村 永紘 東京都 荒川 紅蕙 茨城県 庄 華邦 香川県 山津 美峰</p>	<p>臨書 千葉県 川合 沙幸 東京都 伊藤 蒼桜 東京都 山口 充代 香川県 広瀬真理子 香川県 矢野美智子 三重県 峪口 紅霞 埼玉県 辻 紅蘭 千葉県 中島 春川 東京都 山口久美子 山口県 尾崎 鳩月</p>	
<p>公募Ⅰ部</p>	<p>漢字 創作</p>	<p>東京都 鈴木 七音 東京都 浅野 照雄 長野県 茂木 鈴花 北海道 八尾 真翠 京都府 吉田 佳代 長野県 伊澤 紅晨 神奈川県 柳沼 香月 北海道 村上 勝冬 神奈川県 南 帯美 新潟県 関本 隆 神奈川県 高橋 和暢 東京都 小柳 玲奈 東京都 嵯峨 琅雨 神奈川県 笠 帯珠 神奈川県 石原 笙月 茨城県 小祝 恵風 神奈川県 金子 良溪 北海道 内田 絵紘 東京都 不死原恵美子</p>	<p>臨書 東京都 奥泉 理子 東京都 高間 青山 東京都 亀田 明子 兵庫県 林 霖 煌</p>	
<p>公募Ⅰ部</p>	<p>かな 創作</p>	<p>東京都 雨宮 麗恩 東京都 中村 和代 東京都 小塩理恵子 神奈川県 金泉 恵子</p>	<p>東京都 坂本 幸司 栃木県 五代富美子</p>	

公募Ⅱ部		漢字	創作				
		東京都 筒井 泉石 北海道 巖城 紀籽 埼玉県 神田 浩子 東京都 宇都 涼花 香川県 大風 町子 茨城県 山田 如空 神奈川県 平本 路子 神奈川県 青木 幸舟 北海道 宮崎 侑奈 東京都 谷 知美 静岡県 稲垣 沙南 静岡県 高井 風羽 新潟県 寺本花弥美 東京都 山内みどり 千葉県 吉村 灯彩 千葉県 荒金 初子 栃木県 野中 幸子 北海道 赤塚 紫香 東京都 萩野 京子 北海道 矢内 春江 埼玉県 白石真奈美 長野県 佐藤 華久 東京都 古谷 映晃 東京都 春原 映楓 北海道 高橋 友子 愛知県 奥村由美子 新潟県 長部 慈子	長野県 茂原 聖華 東京都 鬼頭 杏理 北海道 齊藤 里菜 北海道 金安 和子 北海道 田中まき子 北海道 長峯 正泰 北海道 長峯 美穂 北海道 山下 香玉 新潟県 貝沢 穂香 新潟県 石黒 晴香 福島県 馬場 白民 新潟県 馬場 白民 東京都 安島 綺秋 北海道 土家 玉桜 東京都 山本 桜苑 北海道 工藤 美雲 神奈川県 遠藤 萌 東京都 平後園ひろみ 東京都 田中 水蓮 長野県 山下 淳子 千葉県 小久保友良 新潟県 廣井美代子 神奈川県 須原 敬子 新潟県 青木あゆみ 群馬県 須藤みどり 新潟県 安達 孝子 千葉県 池田 恵子 神奈川県 白田 典子 神奈川県 白田 典子 沖繩県 仲本 志興 神奈川県 関口 典子 茨城県 山田 大地	東京都 加地 春香 東京都 石神 泉南 北海道 柳沢 馨紅 千葉県 藤江 京泉 埼玉県 川合 藍流 千葉県 田中 蘭華 千葉県 間野 蘭紅 北海道 萩原 佳泉 東京都 日江井朋子 東京都 田島 まみ 千葉県 齊藤婦美子 神奈川県 小川 光鶴 北海道 山田 達也 北海道 小川 宗北 新潟県 小黒 敬子 東京都 佐藤あゆ子 東京都 平後園ひろみ 東京都 田中 水蓮 長野県 山下 淳子 千葉県 小久保友良 新潟県 廣井美代子 神奈川県 須原 敬子 新潟県 青木あゆみ 群馬県 須藤みどり 新潟県 安達 孝子 千葉県 池田 恵子 神奈川県 白田 典子 神奈川県 白田 典子 沖繩県 仲本 志興 神奈川県 関口 典子 茨城県 山田 大地	山梨県 古家 汐理 東京都 吉村恵美子 新潟県 長谷川美生 神奈川県 清水ゆり子 東京都 藤江 啓子 千葉県 鶴岡美智子 千葉県 村上 佳子 長野県 伊東 澄華 長野県 花岡 美華 長野県 小金澤滿華 神奈川県 當麻 良果 神奈川県 牧井 圭子 北海道 田中 天山 千葉県 酒井 朋子 山梨県 中村 咲綺 千葉県 市東 絹江 東京都 諸妻 翠由 千葉県 野村 利昭 岐阜県 部田 隆貴 長野県 緑川 佳子 北海道 森山 雲遊 千葉県 白井 宏 千葉県 伯田 豪 福島県 小山 恵雨 東京都 橋本 香竹 群馬県 布施 文代 千葉県 鵜池 加翠 千葉県 垣地 広之 東京都 廣橋 正子 東京都 井関 説子	北海道 佐々木美月 佐賀県 柳 櫻瑚 福島県 大田 起香 福島県 高野 美翠 長野県 斎藤 寿子 埼玉県 藤川 紫翠 京都府 坪井 慧 埼玉県 坂本 遥奈 埼玉県 佐野 葵 埼玉県 澤田 寧々 埼玉県 前田 咲來 千葉県 溝田 蒼月 北海道 鈴木 啓泉 北海道 徳永 光起 北海道 三浦 成子 茨城県 坂入 舞子 埼玉県 貝瀬 珠桜 北海道 石持 千香 兵庫県 辻 悠峰 東京都 高田 聖華 茨城県 中村 美祥 茨城県 伊東 惠泉 茨城県 塚田せつ子 茨城県 溝井 幸子 神奈川県 田中 史彦 神奈川県 角野 文雄 千葉県 西川勢津子 千葉県 前田美智子 千葉県 富永 幸子 千葉県 荒井 洋子	千葉県 川名 美邦 神奈川県 池田奈津美 神奈川県 飯川 理愛 神奈川県 大島 良夢 神奈川県 中村 良雪 神奈川県 長嶋 良秋 神奈川県 藤 良延 神奈川県 坂本 良雲 神奈川県 石井 良汪 神奈川県 生田 良福 茨城県 島崎 良星 東京都 河口 良茜 東京都 阿部裕美子 東京都 平綿 眞佳 東京都 沖 圭 東京都 荒木 幸輔 東京都 杉山 菜央 東京都 林 英里奈 東京都 松村 梨沙 茨城県 中村 美祥 茨城県 伊東 惠泉 茨城県 塚田せつ子 茨城県 溝井 幸子 神奈川県 田中 史彦 神奈川県 角野 文雄 千葉県 西川勢津子 千葉県 前田美智子 千葉県 富永 幸子 千葉県 荒井 洋子



公募Ⅱ部		かな	創作
香川県 白井千鶴子	東京都 葛西 睦子	東京都 服部 和代	山梨県 上條真沙子
東京都 日永あかね	東京都 日向 翠邨	神奈川県 上田 玲子	神奈川県 田村 正和
新潟県 千野美恵子	東京都 佐藤 愛佳	東京都 中嶋 裕子	茨城県 山田 如空
東京都 宝珠山弘美	東京都 山下 福仙	東京都 中島 誠	北海道 木村 華雪
東京都 浅野 粹茜	東京都 小倉 欣也	東京都 不死原恵美子	神奈川県 犬飼 翠亭
東京都 真帆 星茜	東京都 魚地 星茜	東京都 小倉 志麻	東京都 佐藤 麗翠
東京都 伊藤 良寧	東京都 若原 啓折	東京都 大森恵美子	神奈川県 千葉 愛菜
東京都 松村 梨沙	東京都 菊地 茜琇	東京都 大石 須美	神奈川県 大沢ちあき
東京都 齊藤 美香	東京都 遠藤 祥風	東京都 橋本 笑翠	神奈川県 馬場 厚子
東京都 加保 美翠	北海道 加保 美翠	東京都 諸麦 翠由	東京都 高瀬 幸子
東京都 宮村 加邨	神奈川県 鈴木 理歌	長野県 永井ゆり子	東京都 田村 洋子
東京都 鈴木 理歌	静岡県 高井 風羽	北海道 尾岸 千栄	東京都 渡辺 麻華
静岡県 高井 風羽	新潟県 佐々木 進	北海道 原 恵翠	東京都 分須 濤春
新潟県 榎山八重子	三重県 西岡 香芳	新潟県 塩原 知美	茨城県 大野 彩遙
三重県 西岡 香芳	東京都 東郷 翠庸	新潟県 山浦 節子	神奈川県 平井 紀子
東京都 東郷 翠庸	神奈川県 太田 圭子	東京都 大森恵美子	北海道 加保 美翠
神奈川県 太田 圭子	茨城県 渡辺 優子	東京都 小倉 志麻	千葉県 宮村 加邨
茨城県 渡辺 優子	東京都 根津 恵翠	東京都 浅野 粹茜	神奈川県 鈴木 理歌
東京都 根津 恵翠		東京都 鳴海 真帆	静岡県 高井 風羽
		東京都 魚地 星茜	新潟県 佐々木 進
			三重県 西岡 香芳
			東京都 東郷 翠庸
			神奈川県 太田 圭子
			茨城県 渡辺 優子
			東京都 根津 恵翠

本院役員（展覧会委員）

筆者・掲載頁・釈文

名誉顧問

栖崎 華祥 箱根路をわが越えくれば伊豆の海：  
堀 天鶴 巍

目良 丹崖 主人不明識、偶坐為林泉、莫謾愁：

評議員

梶田 越舟 福智無邊誓願集（五大願）

黒田 祥園 しもこほるそでにもかげはのこり：

代表

吉田 菁風 疾風如雷

副代表

小林 幸子 来ぬ人をまつほの浦の夕なぎに焼：

運営委員長

水越 幽峰 秋夜漫漫意自如 西堂点滴雨声疎：

運営役員

高橋 蒼玄 花竹秀

片根 芑雨 野鶴山頭野草黄、野狐嶺上月茫茫、：

杉浦 華桂 難波人葦火たく屋にやどかりてすず：

大澤 尚洋 雨来琴書潤

富永 鳩山 鴻志

松山 紀雨 月耀如晴雪花似照星可憐金鏡轉庭：

奥村 静香 斷而敢行鬼神避之

片岡 苑雨 野店桃花紅粉姿 陌頭楊柳綠煙絲：

木口 映雨 吟風弄月

後藤 菁雨 紅花香将来笑

友岡 秋英 不向東山久蓄微幾度花白雲還自散名月

吉野 大巨 淡静

原田 清琴 野に出れば人みなやさし桃の花

中村 一誠 寿福

古谷 春峰 虚往實歸

小泉 移山 寒雲掩落暉

石川 升心 吟風

加藤 泰玉 神代よりあれつきくれば人さには國：

飯島 香苑 大海の磯もどろによする波われて：

金子 閑亭 煙霞不遮梅香

田原 芳琴 若葉さす野辺の小松を

鈴木 幸風 無量壽

真中 桃林 ひたすらにさむき虚空をゆきかへる：

伊藤 泰洞 風林落葉秋聲動 露草鳴蛩夜氣涼

内田 泊雨 中庭淡月照三更 白露洗空河漢明：

川上 栖竹 走馬西來欲到天 辞家見月兩回圓：

東風 茗雨 愁思紛紛不易裁 凌雲臺上獨裴回：

山口 萱雨 寒雀喧喧滿竹枝 驚風漸瀝玉花飛

小池 白亭 窮則獨善其身

市川 春洋 拾得手中箒、拂頭塵埃。轉拂轉生。寒山

大久保樹心 我が憂いを散ず。

飯田 幸江 滝落ちて群青世界とどろけり。他一句

東海林春泉 結髪為奇士千金那足言離別情無盡肝：

福山 行雲 欣游暢神

安藤 房枝 山里に月は見るやと人は来ず空ゆく：

伊藤美喜子 なびきよる雲のすがたのやはらかき：

齋藤 宮子 さ夜ふけて雲まの月の影見れば袖に：

北山 成子 身はかくてさすらへぬとも君があた：

関原千恵子 ひとひらの雲になりたし千年のかく：

中川 啓玉 臨 多胡碑

坂東 保枝 巖襖しづかに鷹のよぎりつつ

平澤 琬子 ともし火の明石大門に：

神長 蘭径 白雲山上盡清風松下歇欲識離人悲孤：

児玉 玲湖 磊落不羈

小松 古松 空山新雨後天氣晚来秋明月松間照清：

井田智佐子 波のごとうしるに帰る心なく寄する：

高市 乾外 心清無炎暑端居思渺然水雲涼自得窓：

高宮 陽子 唐にしき秋の形見や立田山散りあへ：

河合 菖汀 臨 張寿残碑

大野 幸子 夕されば野辺の秋萩うら若み：他一首

柳 杏秋 臨 温泉銘

金森みどり 沖かけて八重の潮路をゆくふねは

原田 弘琴 冬はつとめて。雪の降りたるはいふ：

嶋口 一葉 臨 開通裏斜道刻石

加藤 花揺 天地の心あらはにあらわれて輝ける：

高橋 純子 夕暮の心の色を染めぞおくつき果つ：

松平 光風 ともすれば月すむそらにあくがる、：

山崎 梨雪 澄懷道味長

中島 光風 臨 蘭亭序

箱山 蘆舟 わが宿は九上山もと冬籠り：

須藤 蘭雪 臨 王羲之蘭亭叙

長谷川陽幸 臨 書譜

小野 蒼州 瀟灑風流

多田 公陽 臨 黃州寒食詩卷跋

萩原 泉翠 臨 温泉銘  
稻葉 淳子 花薄また露ふかし穂に出ててながめ：  
満田 裕子 秋萩に置きたる露の風吹きて：  
京 翠湖 臨 温泉銘  
佐藤 游翠 林幽偏聚鳥 谿澗本藏魚 山果携兒摘  
渡邊 翠風 臨 石門銘  
呉田 真琴 臨 書譜  
黒川 喜代 春高樓の花の宴めぐる盃影さして：  
竹内 鴻雪 鼓動  
時松 潤玉 臨 松風閣  
古谷 清美 天が下に  
板倉 粲洋 池魚自樂誰知我。林鳥相忘不避人。  
星 知子 ももしきの大宮人のまかりでてあそ：  
山田 勝子 落葉して庭は冬木の木枯しの夜もす：  
山室 良峯 鶯嶺巒岩曉。龍宮鎖寂寥。樓觀滄海日。  
渋谷 絹子 大原や蝶の出て舞ふ朧月  
石塚 攻玉 臨 素靖月儀帖  
小島 祥泉 夫天地者 萬物之逆旅 光陰者 百：  
板倉 里佳 白鳥が生みたるものこのちして：  
櫻井 浦石 臨 張猛龍碑  
近藤 宗龍 无爲自然成  
松本 光慧 さまざまの錦ありける深山かな花見：  
米野 貞城 臨 始平公造像記  
須田 千畦 臨 比丘惠感爲亡父母造象記  
淺沼 啓雪 臨 賀蘭汗造像記  
齋藤 紫園 ながからんころもしらざるかみ：  
岩田 香舟 臨 書譜  
鎌田 志希 石かげの見ゆる池水、照るまでに、：  
高井 葉風 臨 鄭義下碑  
吉原 芳蘭 空山不見人但聞人語響返景入深林復：  
石坂 晨洋 臨 樂毅論  
窪 菁園 春はあけほのやうやう白くなりゆく：  
大倉 法子 やまとうたは人の心を種として萬の：  
北村 風雪 わがそのに 梅の花散る 久方の：  
西寫 澄子 たとふべき色もなきささのさくの花か：

橋爪 玉翠 臨 書譜  
山下 桐佳 獸爐香繞窓前霧 蠟炬光搖帳底霞  
奥山裕美子 東の野に炎の立つ見えてかへり見す：  
工藤 文園 見わたせば花も紅葉もなかりけり浦：  
小山 紅春 壬戌之秋 七月既望 蘇子與客泛舟：  
田宝 瑞峰 臨 温泉銘  
菊地 茜琇 臨 木簡  
竹下 明雪 玉の緒よ絶えなば絶えね：他一首  
大澤 玉翠 露氣蒼涼水氣清 亂蘆顛倒一舟橫：  
川嶋 坡景 臨 争坐位文稿  
井上美智子 夏山に鳴くなる蟬の木がくれて秋ち：  
五井 修水 天地のわかれし時ゆ 神さびて：  
白井 富代 山里はかすみわたれる景色にて空に：  
久田 房子 打ちなびく繁みが下の小百合葉の知：  
坂本 吟秋 山家集のうた  
千葉 豊翠 臨 何君閣道碑  
村上 渌秋 雲開遠嶂碧千疊、雨過落花紅半溪  
宮本 鳳邨 昔聞洞庭水今上岳陽樓吳楚東南坼：  
津村 廂雨 紫陌紅塵拂面來 無人道看花回：  
根岸 蝶秋 已見寒梅發復聞啼鳥声愁心視春草長：  
小野 桂萩 漠漠雲籠閣霏霏雨拂簷彈琴絃半緩收：  
石橋 芝耀 望極羣峯遠 行穿一徑幽：  
田中 箏和 真而靜  
樋口 玉桜 秋風の吹きにし日より久方のあまの：  
村瀬 菜穂 臨 李嶠詩殘卷  
奥村 奈巳 若葉つむ衣手ぬれてかた岡の：他一首  
櫻田 東紅 仲尼云。五十知命。七十從心。故以：  
佐藤 容齋 江碧鳥逾白山青花欲然今春看又過何日  
田中 泉心 母恋しかかるゆふへの：他一首  
山崎 蘭粹 黄河走東溟白日落西海逝川與流光：  
山口 松光 春花秋月入詩篇白日幽閑是散仙空捲：  
高橋 玲光 臨 灌頂記 空海  
高木 笠舟 萬壑千岩秀色樹林水鳥清音  
杉本 善子 ちぎりおきしさせもが露をいのちに：  
吉川富久子 秋の野に咲きたる花を指折りかき数：

本江 美穂 かぎりとして別る、道の悲しきにか：  
伊丹 翠光 歳豊仍節儉時泰更銷兵聖念長如此何：  
高橋 春陽 臨 風信帖  
永田 佐和 臨 鑿宝子碑  
井川 彩紅 五色慶雲開鳳尾 九重麗日繞龍鱗  
山根 恵美 めづらしき光さし添ふ盃はもちなが：  
佐藤 弘子 夕月夜ころもしものにしらつゆのお：  
菊池 洋子 玉藻列の敏馬を過ぎて夏草の：他一首

総務  
浅野 良枝 大そらを照りゆく月し清ければ雲か：  
秋元 土龍 知足以自誠  
秋山 彩翠 臨 蔵真帖  
天野 彩流 臨 温泉銘  
荒川 万陽 讀書得趣  
荒川 麗泉 樂意在泉石  
安藤 龍美 日照香爐生紫烟：  
飯田 柴景 羣峭碧摩天逍遙不計年撥雲尋古道倚：  
石井 蕙風 臨 書譜  
石井 芳柳 月斜人影忽在水風過秋聲正滿山  
石丸 詠峰 落葉せるさくらがもとの青芝に一む：  
磯部 李峰 臨 書譜  
市川 蕙泉 臨 鄭義下碑  
市川 敏子 鳴く蟬の声も涼しき夕暮に秋を：  
井上 茜聲 臨 争坐位文稿  
今井 松堂 臨 光明皇后樂毅論  
岩崎 淳子 横雲の風にわかるるしののめに：  
上田 尤華 一觴一詠亦足以暢叙幽情是日也天朗：  
江坂 溪鶴 臨 真草千字文  
遠藤 史伯 臨 自叙帖  
大岩 玉蘭 臨 書譜  
大島 暎水 臨 雲海  
大塚 蘭徑 空山不見人但聞人語響返景入深林復：  
岡崎 菖苑 臨 枯樹賦

小川 玉泉 臨 温泉銘  
 荻原 畦翠 おのづから来る人あらばもろともに…  
 小田桐華鏡 うちなびく春を近みかぬばたまの今…  
 小作 晴芳 先天下之憂而憂後天下之樂而樂  
 小作 塘石 臨 武梁祠堂画像題名  
 小田切景羊 臨  
 赫多 翠苑 夢 好奇心 希望  
 風卷 鐘峰 臨 書譜  
 梶浦 芨慧 桂樹山之幽予昔擇而處顧此山中雪盈…  
 曾良 道子 さえずりをこぼさじと抱く大樹かな  
 加藤 龍子 めをくばる空のひろさよ天の川灯火…  
 北岡 琳川 わかなつむうつくしきひののべにあ…  
 佐藤 愁香 いにしへの松の下枝をあらひけむ波…  
 北原 滄秋 幽疆三谷香煙淡縈帶六坡餘熱殘 金…  
 北見 琇紅 學求造道志在體仁行負  
 久保 芳彩 臨 傅山集  
 児玉 瑛秋 春野尔霞多奈毗伎宇良悲許能暮影尔驚  
 小林 桃笠 臨 八大人「臨河叙」  
 齋藤 郁子 照りもせず曇りも果てぬ春の夜の…  
 嵯峨 帶琳 臨 篆書千字文 七行「敦煌出土楷字旁注付」  
 櫻田 東龍 寧靜致遠  
 笹川 秀華 清穆  
 佐藤 香葩 至楽不可以外取  
 川津 松翠 鶴雲  
 佐藤 翠峰 ももしきの 大宮人はいとまあれや…  
 柴田 彩舟 臨 王羲之尺牘孔侍中帖  
 島崎 秀葉 臨 書譜  
 東海林千春 鳥語新晴樹  
 田中 紫水 臨 争坐位文稿  
 瀬波 雪華 一簾疎雨琴書潤。滿坐清風枕簟涼  
 五月女寿郷 渡遠荆門外來從國遊山隨平野盡江入…  
 高橋 萃香 曾不能以一瞬自其不變者而觀之則物…  
 田口 窓峰 臨 書譜  
 田島 三沙 美しき沙羅の木の花朝咲きてその夕…  
 多田 露香 臨 王猷之尺牘

須田 凌丘 高啓詩 楚雨滿汀洲。瀟々灑客舟。…  
 田中 奏風 なにはえのかりねのひとよゆえみを…  
 田中 芝隣 好靜心跡素  
 豊田 柏翠 臨 木簡  
 玉村 鳳春 山深風氣寒。高齋掩窗臥。林間踏葉…  
 土屋 彩明 臨 集字聖教序  
 寺坂 一燈 朝洗青研夕愛鶯 蓮池水靜接西坡…  
 十枝 麗月 春城無處不飛花寒食東風御柳斜日暮…  
 田原 惠琴 臨 元永本古今集  
 直井 みさ 白鳥は哀しからずや空の青 海の青…  
 中川 光葉 問余何意樓碧山笑而不答心自閑桃花流  
 長澤 桂蓮 金陵夜寂涼風發獨上高樓望吳越白雲…  
 長澤 光遥 臨 温泉銘  
 見上 惠峰 さゆる日の時雨の後の夕山にうす雪…  
 中村 珠香 安穩無事  
 西村 幽圃 臨 石門銘  
 布川 知柳 閑時自養神  
 平賀 惠風 臨 李嶠詩  
 深澤 淳子 秋風よいたくな吹きそあしひきの深…  
 蒔田 薛香 臨 中秋帖  
 松永 芝彩 高臺夜色深月下聞清琴能使座中客俱…  
 三浦 掬水 臨 乙瑛碑  
 中島由希代 春ごとにころろをしむる花の色に誰…  
 三上 陽風 快哉  
 美野 瀛邦 臨 曹全碑  
 都田 映翠 臨 張遷碑  
 向山 芳川 中秋月鏡五雲開  
 若井 爽秋 臨 温泉銘  
 八嶋 紅霞 臨 李嶠詩 嵯峨天皇  
 山岸 虹鮮 臨 枯樹賦  
 山口 習明 臨 書譜  
 山倉 香葉 天懸海外三千界 月滿人間幾百州  
 山崎 綱翠 臨 自叙帖  
 山村 紫桜 臨 石門頌  
 山本 晃翠 臨 草書還來帖(智永)

鐘水 知子 雪來るぞ来ると空がのしかかる。  
 由井 静琬 臨 西狭頌  
 横川 朱梢 臨 送裴將軍詩  
 矢崎 桃香 あしひきの山ほととぎす木かくれて…  
**展覽会委員**  
 阿部 圭香 浅緑糸よりかけて白露を玉に：他一首  
 阿部 良紅 而引上時自其矛末垂落塩之累積成嶋  
 飯田 華香 久方の天のかぐやまこの夕べ霞たな…  
 五十崎江彩 濼蕩千古愁留連百壺飲良宵宜且談皓…  
 石川 沾雨 天の海に雲の波たち月のふね星の林…  
 石橋紀代子 臨 継色紙 古今集 四首  
 磯崎 綾子 雁がねの聲聞くなへに明日よりは…  
 磯田 春汀 臨 魯孝王刻石  
 円館 稀峰 臨 九成宮醴泉銘  
 打良木悦子 地はひとつ大白蓮の花と見ぬ雪の中…  
 江戸川洋子 春の夜の夢ばかりなる手枕にかひな…  
 大澤 翔鳳 臨 礼器碑 碑陰  
 大戸 美芳 臨 書譜  
 岡田 美邦 臨 礼器碑  
 岡村 梢紅 臨 伊都内親王願文  
 小川 月華 般若心経觀自在菩薩行深般若波羅蜜…  
 小倉 松筠 臨 光明皇后染穀論  
 小口 暁子 いつしかとあけゆく空のかすめるは…  
 長田 宣子 冬ごもり春へを恋ひて植ゑし木の実…  
 勝田千鶴子 幾かへり咲き散る花を眺めつつもの…  
 加藤 聡石 臨 穆亮墓誌銘  
 金澤 薫風 臨 蘭亭序  
 金子 圭瑠 螢飛夜堂靜  
 兼丸 芨登 警露聲音好冲天相貌殊終宜向遼廓不…  
 加納 純香 落日在簾鉤溪邊春事幽芳非緣岸圃…  
 河端 越山 臨 自書告身  
 川村 博子 柿の葉は色づかずして落ちにけり俄…  
 木下 紅蘭 臨 祭姪文稿

小松 良玄 臨 木簡  
 小泉 竝華 臨 金文  
 小井手澄月 臨 書譜  
 小島 翔香 君かへす朝の鋪石さくさくと雪よ林…  
 小林 綾花 月華星彩坐來收緑色江聲暗結愁半夜…  
 久保 美夏 むつことをかたりあはせむ人もがな…  
 近藤 邦雪 臨 恩命帖  
 佐野 暢石 福壽  
 下森 昭鳳 臨 争坐位文稿  
 嶋村 圭水 臨 空海 雀子玉座右銘  
 下田美智子 うらうらと照れる光にけぶりあひて…  
 杉本 芟玲 啼鳥爭引子 鳴鶴不歸林 下食遭泥去  
 須藤美紀子 沈丁花いまだは咲かぬ葉がくれの…  
 瀬之口宗悦 春眠不覺曉 處處聞啼鳥 夜來風雨…  
 瀧野 朋子 さ夜中と夜はふけぬらし雁が音の間…  
 鷹取 仁陽 臨 蘭亭序  
 高橋 玉堂 臨 多胡碑  
 高山 尚鶴 臨 石鼓文  
 田中 瑞保 思ひやる越の白山 知らねども…  
 高田 茂美 峯のうへに巻き立てる雲のくれなる…  
 滝口 蘭邦 臨 谷朗碑  
 竹内 朱美 田子の浦ゆうち出でて見ればま白に…  
 田中 好代 ものふの 八十娘子らが 汲みま…  
 高橋 美江 いと細く香煙のごとあてやかにしだ…  
 田中 蘇星 臨 道僧略造像記  
 對馬 朴谷 臨 董其昌行草書法長卷念奴嬌赤壁懷古  
 常泉木久泉 臨 光明皇后 梁毅論  
 積田 智子 臨 木簡  
 名内 玲玉 雲無心以出岫鳥倦飛而知還  
 長浦 竹芳 臨 聖德太子筆法華義疏  
 中尾 仙桃 與人無競 自天降康  
 中川 英雪 臨 木簡「始建国天鳳元年」楮 背面  
 中村 織洋 臨 争坐位文稿  
 中村 彩幸 秋の野に尾花おしなみ白妙の…他一首  
 福原 瑞鳳 臨 鄭長猷造像記

長澤 啓子 波と見ゆる雪を分けてぞ漕ぎ渡る木…  
 萩原 良子 たきのおとは たえてひさしくなり…  
 長谷川和子 おしなべて緑にかすむ木の問よりほ…  
 鳩山えり子 紅の木の葉の色をおろしつつかくま…  
 中路美奈子 葦辺行く鴨の羽がひに霜降りて寒き…  
 坂東 静子 ものふの八十字治川の網代木に…  
 穂積 展子 いまはむかしたけとりのおきなとい…  
 堀部 玲雪 臨 争坐位文稿  
 松坂 素亭 嵐霧令朝重江山此地深灘聲秋更急峽…  
 吉川 伯雲 臨 李嶠詩  
 松元 淡静 臨 史晨碑  
 村上絵里子 臨 北海王元詳造像記  
 八峠 華紅 臨 伝嵯峨天皇 李嶠百詠断簡  
 山口 虹苑 日高睡足猶慵起 小閣重衾不怕寒…  
 本間 加苑 臨 伝藤原公任筆 十五番歌合  
 吉田恵利子 高砂の尾上の桜咲きにけり外山の霞…  
 吉山 敦子 臨 美人董氏墓誌銘  
 若林 東真 臨 雁塔聖教序  
 若原 啓折 臨 自書告身  
 関口 皓方 不書

委嘱役員小品

栖崎 華祥 銀も金も玉も何せむにまされる宝…  
 堀 天鶴 丹石心  
 目良 丹崖 瀟酒  
 梶田 越舟 福星開壽域  
 黒田 祥園 何といふ美しさをちて故里の山はあるかよ雪…  
 吉田 菁風 逢福  
 小林 幸子 かへり花暎の月にちりつくす  
 水越 幽峰 把手共行  
 高橋 蒼玄 山栖  
 片根 芟雨 窗竹影揺書架上野泉聲入硯池中  
 奥村 静香 壽寧  
 杉浦 華桂 ぬは玉のさ夜はくだちて水づく屋の荒屋さび…  
 富永 鳩山 濁れる水の流れつつ澄む  
 大澤 尚洋 竹陰覆几琴書潤花氣熏窓筆硯香  
 古谷 春峰 掃雲迎月  
 小泉 移山 漣  
 金子 閣亭 亢龍有悔  
 大久保樹心 光満  
 福山 行雲 温慈恵和  
 原田 弘琴 おなじ枝をわきて木の葉のうつろふは西こそ…  
 北山 成子 うづらなくをりにしなればきりこめてあはれ…



第五十二回展 展覧会委員入賞		代表賞	漢字	河合 菖汀	かな	松平 光風	小野田通平賞	漢字	井川 彩紅 永田 佐和	かな	佐藤 弘子 菊池 洋子	小野田 昭賞	漢字	櫻田 東龍	かな	田中 奏風	岩本 登賞	漢字	大戸 美芳
-------------------	--	-----	----	-------	----	-------	--------	----	----------------	----	----------------	--------	----	-------	----	-------	-------	----	-------

第五十二回展 展覧会委員入賞		代表賞	漢字	嶋口 一葉	かな	北山 成子	小野田通平賞	漢字	伊丹 翠光 高橋 春陽	かな	山根 恵美 本江 美穂	小野田 昭賞	漢字	上田 尤華	かな	直井 みさ	岩本 登賞	かな	坂東 静子
-------------------	--	-----	----	-------	----	-------	--------	----	----------------	----	----------------	--------	----	-------	----	-------	-------	----	-------

### 第53回 全書芸展について

昭和47年第1回開催(初期は役員展として実施)

社中の偏重がなく、審査は厳正・公平に投票制でおこなわれる

(審査員は日展・毎日・読売・サンケイ・独立等関係者多数)

○出品点数：1,101点

○部門 ■公 募：I部(聯落～3×6尺)=全書芸賞・秀作・佳作

II部(半切以下)・一字書部(全紙1/2)=推選・秀逸・優作

公募部門トップに文部科学大臣賞、次点に東京都知事賞を授与

■無鑑査：本院の師範位及び無鑑査委嘱者(全書芸賞2回受賞)

大賞・準大賞・奨励賞・準奨励賞・玉川堂賞・一照堂賞

■展覧会委員：代表賞(対象：運営総務)

社長賞(歴代)―小野田通平賞(対象：総務)

小野田昭賞(対象：常任理事)、岩本登賞(対象：理事以下)

○外部審査員 比田井和子(天来書院会長)

【主催：全日本書芸文化院】

比田井天来・田代秋鶴・尾上柴舟の門人を中心に昭和25年創設

会長 桑原翠邦～昭和46年

以降代表制となる 二宮景雲・高澤南総・田上帯雨・堀愛泉・金満総峰・平林香園

富永秋山・榑崎華祥・堀天鶴・大倉谷山・目良丹崖 現代表 吉田菁風(令和5年～)

月刊誌「書宗」創刊、昭和47年「全書芸」に改題 一般版/学生版/ペン全書芸

古典重視の純正書道を標榜 他に、書初大会・全国書道コンクール等開催



# 近世大家遺墨

展示作品は令和五年度全書芸誌鑑賞ルームに掲載されたものです。

○副島 蒼海 丞相祠堂何處尋 錦官城外柏森森 映碧碧草自春色 隔

葉黃鸝空好音 三顧頻繁天下計 兩朝開濟老臣心 出師未勝身先死 長使英雄淚滿襟 一々學人

文政十一年〜明治三十八年 佐賀藩の国学者枝吉種彰の二男として生まれ、三十二歳のとき副島家をしぐ養子となる。幼名は次郎。のち種臣と改める。号は蒼海。別に一一學人と号する。維新の元勳で、明治の傑出した能書家。漢字に造詣深く、詩文書共に特殊の風格を備え天下を睥睨（へいげい）する感があると言われ、現在も尊敬するものが多い。

○比田井天来 脩竹虚心萬年綠 奇花照眼一時紅 天来道人

明治五年〜昭和十四年 長野県出身。名は象之、字は大樸、天来は号である。日下部鳴鶴の高足として早くから頭角を表わすが、書風は次第に独自のものを加味し書道界に新氣風を注入した。独力で法帖類の刊行に当たり、古法の探究とその普及にあたっては「書書筌蹄」にその臨書と名文とを掲げ若い心酔者を喜ばせた。その門下に漢字書道にとどまらず近代詩文書、少字数書、前衛書を志す作家が輩出して、現代の書道界に果たしている功績は大きい。この書は、ケレン味の無い暖かで穏やかな線質で統一され、清澄な空気が感じられる。

○高澤 南総 掃雲迎月

明治四十四年〜平成四年 千葉県出身。名は武雄。昭和四年に浅見喜舟に師事、昭和九年より田代秋鶴に師事する。昭和二十年千葉師範学校、引続き千葉大学教育学部に勤務。昭和五十一年同学部教授退官。日本書道美術院理事、毎日書道展参与、千葉県美術会常任理事、千葉県書道協会副会長、無心会会長等の役職についていた。当、全日本書芸文院において、昭和四十六年より代表を務めた。展示の作品は、筆のあらゆる面を充分に使って書かれ、規模の大きさとねばりのある線で豊かな表情が魅力の作。

○尾上 柴舟 月かげはさざりにきえてうちわたす

野はおくつゆにしらけたるかな 八郎 萩生天泉画

明治九年〜昭和三十三年。歌人。国学者。書家。岡山県出身。名は八郎。東京帝国大学国文科卒。東京女子師範学校、学習院などの教授を歴任。書は大口周魚

に師事。古筆の理論的研究と実作に努力し、上代様を再興、普及させた。「枯葉本和漢朗詠集」を基礎とする書風で明治、大正、昭和の大きな書道界で大きな地位を築いた。昭和十二年、書道で芸術院会員となる。 萩生天泉（おぎゆうてんせい）・明治十五年〜昭和二十二年、日本画家、福島県出身。東京美術学校に学び、文展、帝展で活躍した。秋の草花を描いた天泉の日本画、柴舟の画賛の掛軸

○渡邊 沙鷗 樂無窮 沙鷗試鶴（雀） 毛筆

文久三年〜大正五年 名古屋の生まれ。幼名は新太郎。二十歳で沙鷗（本名）と改名。上京して日本郵船に勤務。中林梧竹をはじめ日下部鳴鶴・巖谷一六という明治の三大家を師として書の研鑽した。ねばりのある深い線。大きさとゆとりを持った結体は各体に通じ、格調高くさわやかな作風で知られる。

○田代 秋鶴 徳日新萬邦惟懷

明治十六年〜昭和二十一年 長野県塩尻市、上条家の三男として生まれる。明治三十六年東京音楽学校師範科卒業。翌年田代家に入る。同年丹羽海鶴に入門し秋鶴の号を賜る。巖谷一六、日下部鳴鶴、比田井天来らの影響を受ける。緒遂良と顔真卿の書法を深く研究。その書風は「古厚蒼勁にして閑雅」と評された。東京高等師範学校講師、文部省教員検定試験委員などの要職につき生涯を通して教育書道に力を注いだ。

○日下部鳴鶴 醉結梅花一咲縁 陶然相伴兩神全 貧家却有仙家福 嚙玉鶯香年又年 鳴鶴仙史東作

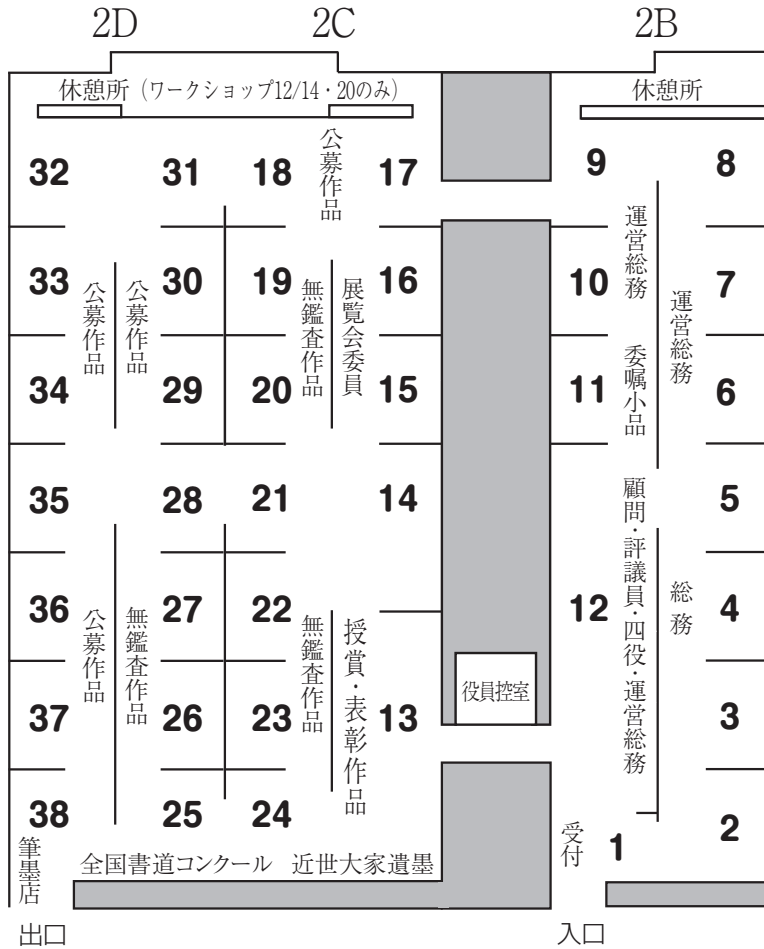
天保九年〜大正十一年 明治大正時代の書壇の第一人者。彦根藩、現在の滋賀県に生まれる。名は東作。字は子暘。号は東嶼、翠雨、鳴鶴。晩年、野鶴、老鶴、鶴叟の別号も用いた。明治十二年楊守敬が漢魏六朝の碑法帖を携えて来日すると、巖谷一六らとその書法を研究し独自の書風を築いた。 渡邊沙鷗、丹羽海鶴、近藤雪竹、比田井天来等多くの門人を輩出した。

○中林 梧竹 荒苑風光亦可親 不清新處却情新 疎篁枯木蒼苔石 別領九春々外春 壬寅春三月上浣東遊客次 於浦谷寓所 閑餘墨戲

梧竹道人 隆経

文政十年〜大正二年 佐賀、小城町に生まれる。名は隆経、字は子達、別号に劍書閣主人がある。明治十五年清国に渡り北京の潘存に師事し、十七年に多数の六朝碑拓本をたずさえて帰国した。明治書家としては珍しく書の造形性を追求して、独特のフォルムを確立した天分ゆたかな芸術家。明治書壇における別格の存在として愛好者も多い。著述に「梧竹堂書話」がある。

## ■会場案内図



私たちは「日本の書道文化」のユネスコ無形文化遺産登録を応援しています。

- 展 示: 公募・無鑑査・展覧会委員・委嘱役員小品
- 特別展示: 近世大家遺墨・全国書道コンクール優秀作品
- 会 場: 国立新美術館 2階展示室 2B・2C・2D
- 会 期: 令和6年12月12日(木)～12月23日(月)
- 時 間: 10時～18時(入場は17時30分まで)・17日(火)は休館日  
最終日は14時終了(入場は13時30分まで)



作品展示室番号一覧

※作品解説は状況により予告なく中止する場合があります。

作 品 解 説		
日 曜 日	11:00～	14:00～
12日(木)	大久保樹心(漢字)	大野 幸子(かな)
14日(土)	坂東 保枝(かな)	石川 升心(漢字)
21日(土)	河合 菖汀(漢字)	
22日(日)	山下 桐佳(漢字)	
書道体験ワークショップ「うちわに書こう」		
14日(土)20日(金)	10:00～16:00 参加無料 ※無くなり次第終了	
役員の先生と会場内を巡る ぶらっとギャラリートーク		
日 曜 日	11:00～	14:00～
13日(金)	福山 行雲(漢字)	小林 幸子(かな)
16日(月)	原田 弘琴(かな)	古谷 春峰(漢字)
18日(水)	金子 閣亭(漢字)	北山 成子(かな)

会 場 担 当			
日	曜日	10:00～13:30	13:30～17:00
12日	(木)	大久保樹心	大野 幸子
13日	(金)	小林 幸子	福山 行雲
14日	(土)	坂東 保枝	石川 升心
15日	(日)	北村 鳳雪	川上 栖竹
16日	(月)	古谷 春峰	原田 弘琴
17日	(火)	休 館 日	
18日	(水)	北山 成子	金子 閣亭
19日	(木)	杉浦 華桂	松平 光風
20日	(金)	水越 幽峰	吉田 菁風
21日	(土)	河合 菖汀	平澤 璇子
22日	(日)	山下 桐佳	稲葉 淳子
23日	(月)	小泉 移山	